

学生発表賞内規

平成16年6月11日制定

平成25年3月18日改定

平成27年8月25日改定

令和4年9月9日改定

名称:

学生発表賞（オーロラメダル）を本学会に設ける。本賞の英語名は、Student Presentation Award (Aurora Medal) とする。

目的:

学生による将来性、独創性のある研究を顕彰する。賞状、オーロラメダルを贈呈する。

対象:

- (1) 学生（博士課程以下、研究生を含む、PDは含まない）が第一著者かつ発表者の論文
- (2) オーラルとポスターは同一基準で評価する
- (3) 秋期講演会における全ての学生会員による発表を対象とする

審査分野:

審査分野は原則 セッションで分け、以下の3分野とする。ただし、データシステム科学については投稿内容に応じて、事務局で別途 審査分野を分ける。各分野から15-20名に1名の比率で選考する。

第Ⅰ分野 地球内部電磁気など

第Ⅱ分野 大気圏、熱圏・電離圏、惑星圏など

第Ⅲ分野 宇宙天気・磁気圏、太陽圏、宇宙プラズマ理論、シミュレーションなど

審査員:

- (1) 優れて見識の高い会員（田中館賞、大林賞受賞者、多くの学生を指導した教官、など）に運営委員会から委嘱する。
- (2) 第Ⅰ分野：2名以上、第Ⅱ、Ⅲ分野：3名以上とする。審査員名は公表する。
- (3) 審査員はポスターを優先的に見る権利を有す。
- (4) 審査員団は協議を持って受賞者を選ぶと共に、詳細な講評を講演会后明らかにするものとする。

審査基準:

学生発表賞の目的に即し、審査員団が講演会前に基準を協議する

事務局:

審査員団をサポートする事務局（若干名）を運営委員会の下に置く。

事務局は以下を行う。

- (1) プログラム委員との学生発表調整
- (2) 審査員のタイムスケジュール調整
- (3) 審査団審査会場の確保
- (4) 賞状の準備

受賞発表:

- (1) 春期大会総会で授賞式を行い、賞状、オーロラメダルを贈呈する。
- (2) Web および会報に結果および審査講評を記載する。